

XCAL-sMTS リアルUEベースのマルチコールテスト

Multi Test System - リアルタイムの測定と検証

XCAL-sMTSは、従来のホスト/クライアントシステムをベースとしていますが、MTSとは異なり、XCAL-sMTSはスロットの代わりに一般的なPC（マイクロスティックPC）を使用します。この製品には多くの利点があります。まず、最終的な価格を抑えることができます。次に、製品の交換が容易になります。そして、製品のソフトウェアセットアップが非常に便利になります。

sMTSは、幅広いワイヤレステクノロジーをサポートするマルチモバイル（端末）ベースの測定および検証ツールです。特にSmall Cellの試験および検証のための、負荷/能力試験を実行するように設計されています。sMTSは、Macro CellとSmall Cellの試験および検証において負荷キャパシティテストを実施するように設計されています。SMTSは、トラブルシュート、分析、Macro CellとSmall Cellのベンチマークソリューションを可能にします。そのGUIと接続の種類が異なる場合でも可能とする機能は、システム検証の互換性を非常に高めます。この革新的なツールは、各種グラフ、メッセージフィルタ、および可聴/可視アラームなど、広範囲に表示をカスタマイズ可能なので現場でリアルタイムに監視して問題の特定をユーザに提供することができます。sMTSの機能はMTSと非常によく似ていますが、MTSよりもキャパシティと価格が低く抑えられており、小規模テストに合わせて最適化されています

SMTSは、機能の面でMTSに非常に似ていますが、SMTSは、MTSに比べてその容量と価格で小規模テスト用に最適化されています。

XCAL-sMTSの用途

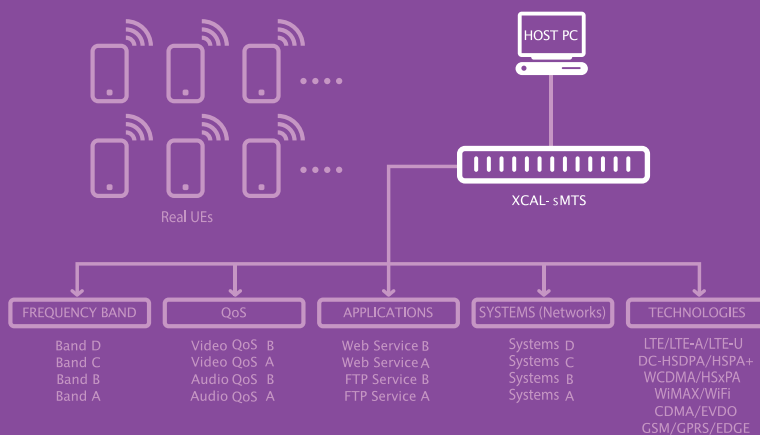
- USBモデムと携帯電話のサポート
- 一般的な性能測定（データおよび音声キャパシティ）の実施
 - カスケード接続により容量を拡張可能
 - 1ユニット（Shelf）当たり最大20台のUEをサポート
- 詳細な解析ではエンジニアリング性能（Layer 1、2、3、TCP/IP）の測定も可能
 - Serving Cell Info、SINR、Rx/Tx Power、DL/ULRate、RSRP、RSRQ、CQI
- 各種自動テストをサポート
 - ネットワークイベントリ、FTP/HTTP/Ping
 - Voice /VoLTE/VoIP/YouTube
 - データスループット、Packet Loss、RTT等
- FieldACE（フィールドエアインターフェイスおよびチャネルエミュレータ）との組み合わせによりラボ内で無線環境を構築
 - 強力または微弱RFエリアの測定
 - RF干渉エリアの測定
 - セルエッジ（H/O）エリアの測定

特長

- テストベッドシステムに適したラックに収納
- 拡張性により容量を広げることができるため、さまざまな種類の容量に対応
 - 1ユニット（Shelf）で10台（または20台）のアクティブUEに対応
 - 2ユニット（Shelf）で40台のアクティブUEに対応
 - 4ユニット（Shelf）で60台のアクティブUEに対応
- パワフルな性能解析
 - UEごとの性能
 - Cellごとの性能
 - CellごとのRB管理を検証



XCAL- sMTS System Configuration



XCAL-sMTSクライアント（スティックPC）の仕様

| Title | Spec |
|------------|---|
| OS | Windows 8.1、Bing 32ビット搭載 |
| システムメモリ | 2GB半田付け、シングルチャンネル DDR3Lメモリ1.35V、1333MHz |
| FLASHストレージ | 32 GB eMMCストレージ半田付け、UHS 1対応 Micro SDXC v3.0スロット |
| プロセッサ | Intel Atom Processor Z3735F、Intel仮想化テクノロジー (Intel VT-x) をサポート |
| グラフィック | Intel HDグラフィック 1 x HDMI 1.4a |
| ペリフェラル接続 | 内蔵802.11 b/g/nワイヤレス接続 USB2.0 x 1 Bluetooth 4.0 Micro SDカードスロット |
| 入力電力 | DC 5V |
| 消費電力 | |
| 入力電源コネクタ | マイクロBタイプUSBコネクタ |